

モバイルIP電話構築事例

導入の背景

下記を検討内容として、本社での新規電話設備の導入を考えられていました。

- ① 電話機を無線化し、利便性を向上させること
- ② 従来の高価なPBX設備より、安価に構築できること

導入の狙い

下記を目標として、IP電話の導入を行いました。

- ① IP電話のインフラには、既存の社内IPネットワークを利用し、運用コストの削減を図る
- ② IP電話機には、固定型と無線LAN対応型を併用し、また拠点を移動しても同一電話番号で電話できるように利便性の向上を図る
- ③ 支社2拠点も同時にIP電話化し、従来は一般電話回線を利用していた主要3拠点間の社内通話料金の¥0化を図る

導入効果

主要3拠点の電話コストを20%削減することに成功しました。

